運動遊び100回にチャレンジ!~いっぱい回っていっぱい跳んで~

ねらい: ① 回る動きのおもしろさを味わう。

② 回る基礎感覚を養う。 ポイント・ねらい 時間 【ウォーミングアップ】 13分 ①横転がり ①横転がり ねらい:回転に慣れる。 1回につき4~5回転できる。 ・隣の列とぶつからないように、マッ トの間隔を十分にとる必要がある。 ②前転がり ②前転がり ねらい:回転に慣れる。 ・1回につき2回転できる。 ・前の人が回り終えてから次の人はス タートをする。 ③ゆりかご ねらい:背中の丸みをつくる。 ③ゆりか ・同じ場所で1人10回ほどできる。 ・マットの横側に全員が並び、一斉に 行う。 ・マットや隣の人との間隔が必要。 ゆりかごから片足で起き上がる ・ゆりかごから片足で起き上がった り、片足を抱えて起き上がったりす るときは、バランスを崩しやすいた め、1人ずつ行う方が安全である。 ④ドラえもんの手(グー)で回る ④ドラえもんの手で回る ねらい:回転力を高める。 ・1回につき2回転できる。 手をグーの形にしてマットに着く。 【ウォーミングアップでの回転回数の合計】

- ・抽出児童A (運動が得意な児童)・・・30回
- ・抽出児童B (運動が苦手な児童)・・・21回

4分

○5つの運動の説明

- ①舞台へ跳び上がりチャレンジ
- ②舞台から回って下りるチャレンジ
- ③平均台左右跳び越しチャレンジ
- ④セーフティマット回転チャレンジ
- ⑤台上マット前回りチャレンジ
- やり方を説明する。
- ・安全な方法を確認する。
- ・できない場合の方法を示す。

20分

【5つの運動チャレンジ】

①舞台へ跳び上がりチャレンジ



②舞台から回って下りるチャレンジ



③平均台左右跳び越しチャレンジ



④セーフティマット回転チャレン?



⑤台上マット前回りチャレンジ



※ローテーションしていく。

①舞台へ跳び上がりチャレンジ

ねらい:着手・支持

- ・助走から勢いよく上がる。
- ・手を着いて上がっても、手を着かず に上がってもよい。

②舞台から回って下りるチャレンジ

ねらい:恐怖心の緩和

- ・舞台から前転がりしながら下りる。
- ・怖い場合は、横転がりをして下りたり、セーフティマットに直接ジャンプをしたりしてもよい。

③平均台左右跳び越しチャレンジ

ねらい:腕支持

- ・平均台に手を着いて、左右にジャンプしながら進む。
- ・1台につき5~10回ジャンプする。
- ・前の人との間隔をとる。

④セーフティマット回転チャレンジ

ねらい:恐怖心の緩和

- ・手を着かずに回転する。
- ・怖い場合は、手を着いて回転しても よい。

⑤台上マット前回りチャレンジ

ねらい:恐怖心の緩和

- ・台上マットの上を前回りする。
- ・手の着く位置を考える。

8分

※片付け、本時のまとめ

【5つの運動チャレンジでの運動試行回数の合計】

【授業中の総合計】

- ・抽出児童A (運動が得意な児童)・・・172回・・・・・・202回
- ・抽出児童B (運動が苦手な児童)・・・ 61回・・・・・・ 82回